

食育

5歳児 ゆめぐみ おにぎり作り

令和5年10月23日
社会福祉法人 晋栄福祉会
新福島ちどり保育園

10月19日(木)におにぎりに使う食材の買い物に行き、10月20日(金)にゆめぐみがおにぎり作りをしました。自分だけの好きなおにぎりを作れることを以前から楽しみにしていた子どもたち。三角巾やスモックを身につける準備も、進んで行っていました。ゆめぐみはお米をといで、炊くことから作ることを伝えると「やったことないからできるかなあ」と不安そうにする姿もありましたが、保育者の話をよく聞いて手順が分かると、グループで協力してお米をとぐことができていました。「水が白くなってきた」、「白かったのが透明になってきたよ」と色の変化に気付き、子ども同士で共有していました。炊飯器のスイッチを押すと「湯気がでてる」、「なんだかいい匂いがしてきた」とご飯が炊けることを心待ちにしていました。ツナマヨ、しゃげ、こんぶ、梅の具材の中から好きな具を選び、炊いたご飯で包み自分で握りました。うまく形が作れず、難しそうにする姿もありましたが、力加減等工夫しながらひだまり保育室で作ることを楽しんでいました。作ったおにぎりは異年齢で交流しながらひだまり保育室で食べました。これからも様々な食材に触れることを楽しめるように、食育動に取り組んでいきたいと思ます。



買い物に行ってきたよ!

水がきれいになってきた!



ご飯が炊けたよ!



スイッチオン!



美味しいね!



おにぎり完成!



お米たくさん入れよう!

